

*「鎧（よろい）編み」とは、編み模様が鎧の小札（こざね）のように見える編み方です。

<鎧（よろい）編みの編み方動画をクロバーホームページにてご覧いただけます>

道具：ジャンボかぎ針 10 ミリ<作り目の時に使用します>

8 ミリ<鎧編みに使用します> ジャンボとじ針

材料：クロバージャンボメリノ 2玉

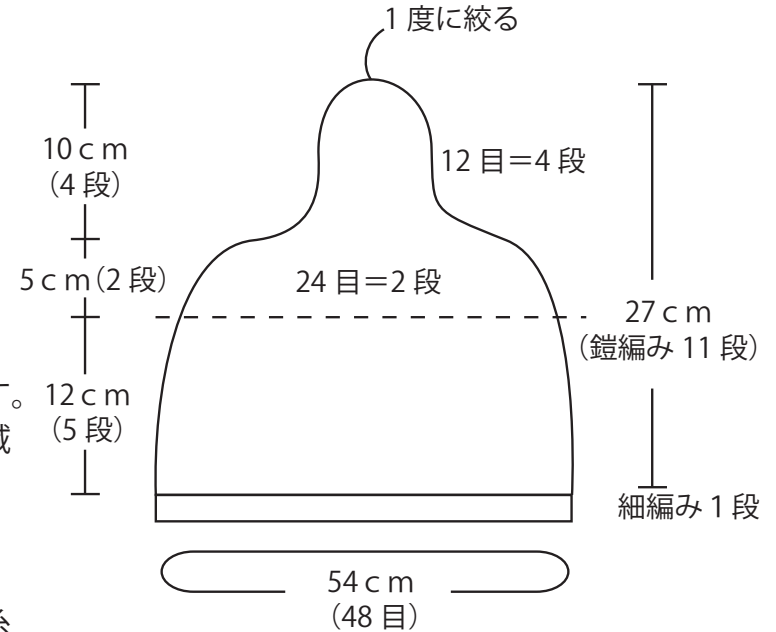


真田幸村バージョン

*家紋はフェルトを切り抜き、縫い付けます。型紙は別紙

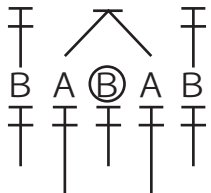
編み方

- くさりの作り目はジャンボかぎ針 10 ミリで 48 目作り、8 ミリに変えてくさり 1 目で立ち上がり、細編み 48 目編み、輪にします。
- 立ち上がりは（くさり 3 目）で鎧編みを増減無しで 5 段編みます。
- 6 段め 24 目に減目して<減目の編み方図参照> 2 段編みます
- 8 段め 12 目に減目して 4 段編み、最後の糸約 30 cm をとじ針に通して、裏で 1 度にしばります



鎧編みの編み方

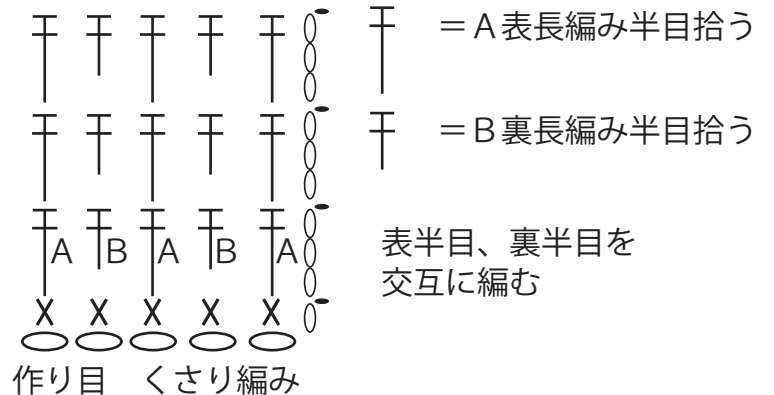
- くさりの作り目を編みます。
 - くさりの裏こぶを拾う場合と素材によってくさり上半目を拾う場合があります。
 - 細編みの表半目 裏半目を拾って長編みします。
- 2はストレートヤーンとファンシーヤーンの違いです。ファンシーヤーンの場合、目が見にくいので くさり半目を拾う方が簡単で美しく仕上げられる編み方です。



鎧編み 減目の編み方

針に糸をかけず、A Aを拾って (Bは編まない) 2 回引きで編む

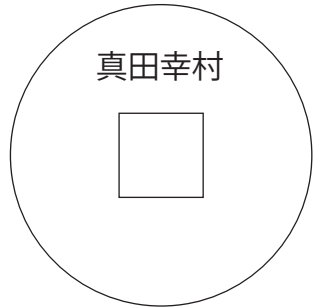
鎧編みの編み図



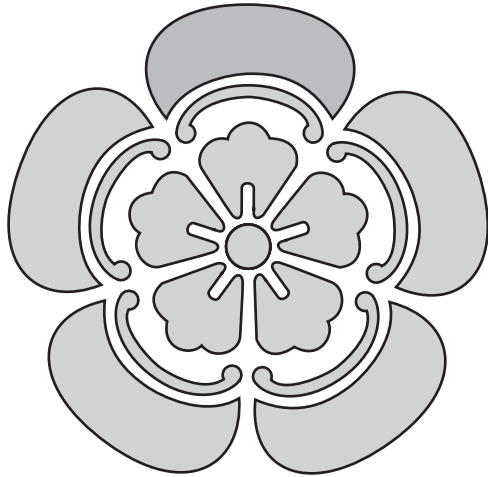
クロバージャンボかぎ針を使って**鎧編み**で編む

武将ニット帽（型紙）

*フェルト等をお好きな型に切り抜き、帽子に縫い付けてください。



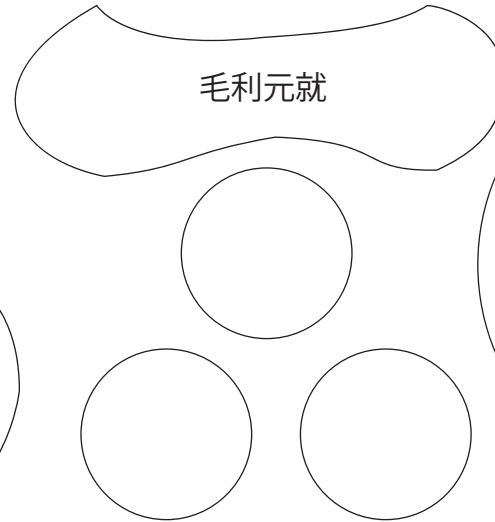
真田幸村



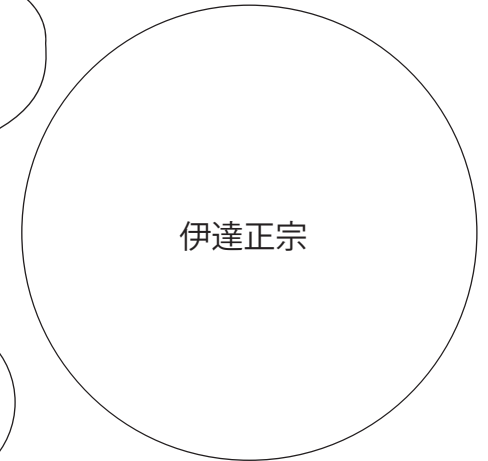
織田信長



豊臣秀吉



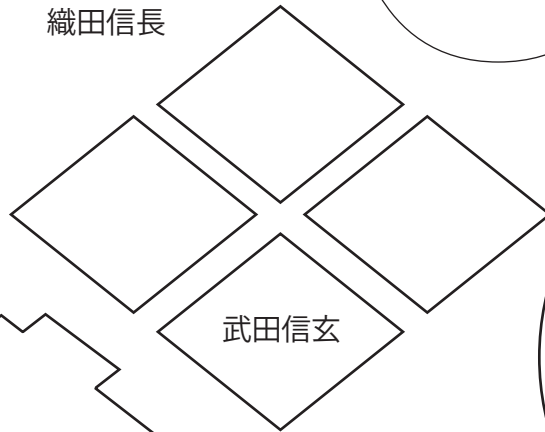
毛利元就



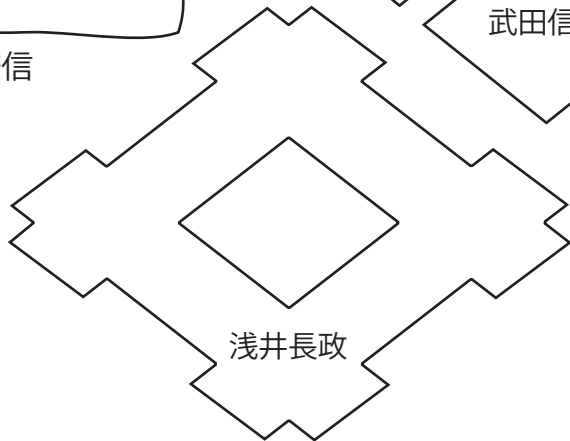
伊達正宗



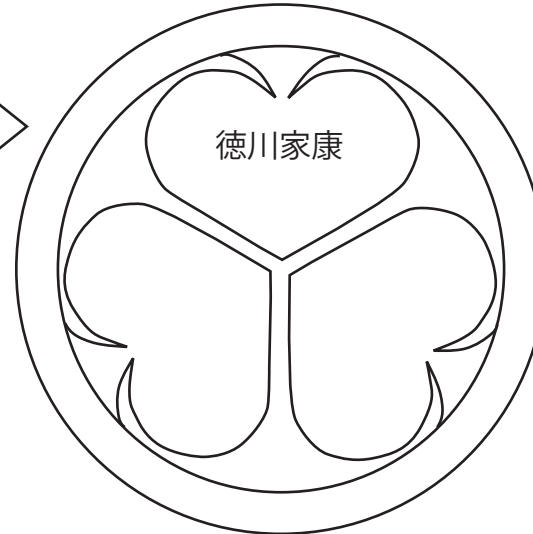
上杉謙信



武田信玄



浅井長政



徳川家康



石田三成